

開発教育地域セミナー2026 in 京都・関西セミナーハウス

どうする？気候危機 ～いのち、くらし、未来～

「省エネに取り組む」「EV車に買い替える」「食品ロスを減らす」・・・私たちの周りには、さまざまな気候危機解決のアクションが示されています。その一方で、こうしている間にも気候災害が日本で、世界で発生しています。公正な社会の実現と気候危機のない未来のために、わたしたちは何ができるのでしょうか。自然豊かな比叡山麓にある関西セミナーハウスにて、1泊2日の出会いの中で、話しあい、じっくりと考えましょう。

10月31日(土) 15:00



お申し込みフォーム

～**11月1日(日) 12:30**

場 所：関西セミナーハウス 京都市左京区一乗寺竹ノ内町23

ゲスト：田中 十紀恵さん・(特活) 気候ネットワーク <https://kikonet.org/>
北橋 みどりさん・(株) 能勢・豊能まちづくり <https://nose-toyono.com/>
時任 晴央さん・「若者気候訴訟」原告 <https://youth4cj.jp/>
横山 椋大さん・ //

**参加費：10,000円（一般）、7,000円（学生）、
8,000円（DEAR会員）** ※事前にDEARに新規入会された方は会員価格が適用されます。
1泊夕朝食込み、消費税、京都市宿泊税200円込

認定NPO法人開発教育協会(DEAR)との
共催セミナーです。



<https://www.dear.or.jp/>

このQRコードのHPよりDEARにご入会いただけます。

【お問合せ・お申し込み】

(公財) 日本クリスチャン・アカデミー
関西セミナーハウス活動センター
<http://www.academy-kansai.org>
〒606-8134 京都市左京区一乗寺竹ノ内町 23
電話 075 - 711 - 2117 FAX 075 - 701 - 5256
Eメール office@academy-kansai.org

共催：関西セミナーハウス活動センター開発教育研究会「開発教育地域セミナー in 京都・関西セミナーハウス」実行委員会
認定特定非営利活動法人 開発教育協会 (DEAR)

後援：京都府教育委員会、京都市教育委員会、特定非営利活動法人関西NGO協議会
独立行政法人 国際協力機構 関西センター (JICA関西)

協力：特定非営利活動法人 気候ネットワーク
特定非営利活動法人 奈良ストップ温暖化の会



【タイムテーブル】

1日目

14:30 受付
 15:00 セッション1
 あいさつ・アイスブレイク・自己紹介
 ワークショップ「気候変動とわたしたち」
 お話「気候変動に関する世界の現状
 日本国内の問題」

はなしあい
 18:00 夕食・チェックイン
 19:00 セッション2
 ワークショップ「気候変動対策と開発問題
 ～パラワン島で起きていること」

はなしあい
 21:00 交流会

2日目

8:00 朝食・チェックアウト
 9:00 セッション3
 パネルディスカッション
 「どうする？気候危機
 ～いのち、暮らし、未来～」
 【パネリスト】
 北橋 みどりさん
 田中 十紀恵さん
 時任 晴央さん
 横山 棕大さん
 全員でのはなしあい
 ふりかえり

12:30 終了

本セミナーでは、開発教育協会が作成中の教材『気候変動対策の裏側～EVと再エネから考える人権・環境・まちづくり』の一部を体験します。

- * 宿泊は、2～3名1室を基本とします。個室ご希望の場合は、個室差額1,200円(宿泊税差額込)をご負担ください。
 ※申込の際ご希望をお知らせください。
- * 2日目昼食ご希望の方は申込時にご予約ください。(1,150円)
- * Webサイト(申込フォーム)、Fax(下部書式)、メール、電話等でお申込みください。
- * 申込締切：10月25日(日) [定員30名程度] (締切日以降は、お問い合わせください。)
- * 部分参加については事務局にお問合せください。
- * 前日以降の取り消し、ご変更は、キャンセル料がかかることがあります。



【2026年度 第4回 開発教育セミナー申込書】

名前(ふりがな)	所属
住所 〒	
電話 FAX	
メール	
○をしてください	1. 一般 2. 学生 3. DEAR会員
	1. 相部屋でよい 2. 個室希望 3. その他ご希望：

公益財団法人 日本クリスチャン・アカデミー
 関西セミナーハウス活動センター
<http://www.academy-kansai.org>
 〒606-8134 京都市左京区一乗寺竹ノ内町 23
 電話 075-711-2117 FAX 075-701-5256
 Eメール office@academy-kansai.org
 所長 神崎 清一 担当 都木 (とき)



開発教育の5つの目標

- 1. 世界の多様性**
 開発を考えるうえで、人間の尊厳を前提として、世界の文化や人々の歴史・ルーツに目を向け、多様性を理解し尊重する。
- 2. 開発問題の現状と原因**
 グローバル化した社会各地に存在する貧困・格差の歴史や現状を知り、その原因や構造を理解する。
- 3. グローバルな課題の関連性**
 開発をめぐる問題は、環境、平和、人権、ジェンダー、文化などのグローバルな課題と密接に関連することを理解する。
- 4. 開発問題と私たちのかわり**
 私たち自身がグローバルにもローカルにも開発をめぐる問題に深く関わっていることに気づく。
- 5. 私たちの参加**
 公正で持続可能な開発を実現するための様々な実践を知り、社会に参加するスキルと態度を培う。

(DEARホームページより)

